

魅力だより

◆最上教育事務所「魅力ある学校づくり調査研究事業」通信第16号
◆令和3年2月22日（月）
◆最上教育事務所 指導課

「魅力ある学校づくり調査研究事業」に係る「各学校の実践紹介 #10」

新庄市立萩野学園の実践



- 【目標】
- 1～5年生：「エ 授業がよくわかる」の項目について、「当てはまる」の割合を各学年の目標数値まで引き上げる。
 - 6年生：「イ 授業に主体的に取り組んでいる」の項目について、「当てはまる」の割合を引き上げる。
 - 7～9年生：「エ 授業がよくわかる」の項目について、「当てはまる」の割合を各学年の目標数値まで引き上げる。
- 【ねらい】
- 1～6年生：「協同の学び」による質の高い学習と自己肯定感の醸成に取り組み、行事が精選される中でも工夫を凝らして、仲間づくりや人間関係づくりを意識して取り組んでいく。
 - 7～9年生：「協同の学び」による質の高い学習と自己肯定感の醸成に取り組み、学校行事をもとにして、仲間づくりや人間関係づくりを意識して取り組んでいく。

活動1 中期ブロック集会での7年生から5・6年生への学習指導

児童生徒による交流を通して「主体的な学び」を推進する

【ねらい】

7年生が5・6年生に学習カード（プレスタカード）の書き方を教えることで、中期ブロック（5～7年生）の児童生徒全員が、自分で学習計画を立てられるようにし、**家庭学習の充実と学力の向上につなげる**こと。
※7年生はすでに学習カードを使い、生徒自身による家庭学習の計画・実践・振り返りの取組を行っている。



【内容】

- 1 班長（7年生）が全体説明等を行い、活動の意義や効果等を伝える。
- 2 班ごとに、**7年生が5・6年生に学習カードの書き方について一緒に考えたり、アドバイスを送ったりする。**

7年生：「今日の授業でどんなことが分かった？」

「授業で習ったことを家庭学習にどうつなげる？」

5・6年生：「なるほど。こうやって授業で学習したことを思い出すといいんだ。」「家庭学習の方法がよく分かった。」

プレスタカード		氏名	学年	性別	担当	指導	評価	備考
1	1							
2	2							
3	3							
4	4							
5	5							
6	6							
7	7							
8	8							
9	9							
10	10							
11	11							
12	12							
13	13							
14	14							
15	15							
16	16							
17	17							
18	18							
19	19							
20	20							
21	21							
22	22							
23	23							
24	24							
25	25							
26	26							
27	27							
28	28							
29	29							
30	30							



活動2 いじめ撲滅集会

【ねらい】

地域人材を活用し、いじめ撲滅に向けて主体的に取り組む

さくらネットワーク（防犯ネットワーク）と桜菰会（児童生徒会）によるいじめ撲滅集会を開催することで、今の学園のいじめの現状を全校生徒に知ってもらうこと。そして、さくらネットワークの方からいじめに関する話を聞くことで、いじめに対する意識を高めると同時に、いじめに関するグループトークを通し、一人ひとりのいじめ防止に対する認識の向上を目指す。

【内容】

- 1 桜菰会によるいじめアンケート結果についての説明と
いじめに関する寸劇の実演（5～9年生が参加）
- 2 さくらネットワークによるいじめについての講演
（5～9年生が参加）
- 3 さくらネットワークとのグループワーク
（7・8年生が参加）

テーマ「いじめについてどう思うか」
「いじめを防ぐためには」



活動3 5・8年生合同総合学習～“泉田さといも”をPRしよう！～

【ねらい】 児童生徒の主体的な学びを促し、保護者と関わり合いながらつくる「居場所」と「絆」

萩野の農業について課題を見出し、農家への見学やインタビューによってわかった情報を収集、整理、分析し、分析をもとにPR活動を行うことができる。また、8年生は、以前（5年生の時）に行ったことを生かして5年生にアドバイスをすることができる。

【内容】

- 1 5年生が授業参観で発表するPR活動の内容について、事前に8年生に発表し、それを受けて8年生が5年生にアドバイスをする。
- 2 8年生のアドバイスをもとに、5年生が自分たちでPR活動の内容について練り直す。
- 3 授業参観当日は、5年生が“泉田さといも”の特徴の紹介と販売を担当し、8年生は自分たちが考えた“泉田さといも”のレシピに基づいて調理したものを保護者に振る舞った。



👉萩野学園の実践から学ぶ👈

児童生徒の「心の居場所」と「絆づくりの場」を大切にし、
保護者・地域が一体となってつくりあげる「魅力ある学校」